

喜界町

図書館だより

2月号



【通算 第272号】

2019（平成31）年2月1日発行

〒891-6201

喜界町大字赤連字樋口前30番地

TEL：0997-65-0962

FAX：0997-65-2523

e-mail:kikailib@town.kikai.lg.jp

ブックスタート
図書館からのプレゼント！
（コットンバッグ・絵本）



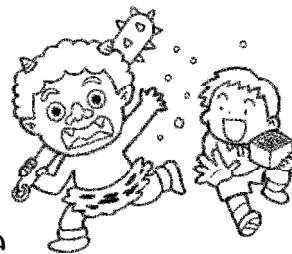
赤ちゃんと保護者が、絵本を介して一時の心の触れ合いをつかむ、きっかけづくりのお手伝いをしています。

★（受け取りは0歳児のみ。ブックスタートの文書が届いたのち、図書館にご来館ください。）

『節分』 ～節分の 鬼に抱かれて 喜ぶ子～ 土田祈久男

節分は「季節の分かれめ」という意味で、本来は立春、立夏、立秋、立冬の前日のことをいうのですが、今は立春の前日だけをさすようになりました。節分に行う豆まきは、もともと中国から伝わってきた風習で、季節の変わり目には邪気（鬼）が生じると考えられており、その鬼を追い払う儀式として8世紀当初に宮中で行われたのが始まりと言われています。

また、節分に食べる恵方巻きの「恵方」とは、その年の福を司る神様、歳徳神（としとくじん）のいる方向のことをいいます。商売繁盛を願って食べたのが始まりの恵方巻きですが、恵方を向いて一本丸ごと食べることで無病息災や商売繁盛の運を「一気にいただく」ということを意味しており、2019年の恵方は「東北東」になるそうです。今年も2月3日の節分の日には、豆まきをしたり恵方巻きを食べたりして家中の邪気をはらったり家族の無病息災を祈ったりしましょう。



大満足「ぬいぐるみおとまり会」

12月1日（土）クリスマスおはなし会の後に、図書館でぬいぐるみがおとまりをするというイベントがありました。小学3年生までを対象に募集したところ8人の応募がありました。ぬいぐるみたちは、本を貸し出したり自分の読みたい本を選んだりして、大満足で自分の家に帰っていきました。



盛り上がった「年始めイベント」

1月5日（土）にお正月おはなし会が行われ20名余りの参加がありました。おはなし会では、お正月に関する絵本の読み聞かせやミニ映画の上映、すごろく遊びなどで大いに盛り上がりしました。また、1月4日から1月6日まで、ことばくじや福袋による貸出などで多くの人が正月らしさを味わっていました。



おしらせ



本は期間内に返却しましょう！

募集中！

読み聞かせボランティアを募集しています。
興味のある方は、図書館へ連絡ください。

図書館サービスのご案内

○短期滞在の方の利用について

仕事・旅行等で喜界町に一時的に滞在中の方も、図書館資料を借りることができます。（要 身分証）

○予約サービス

読みたい本が貸出中ですぐ手元に届かない時は、返却してすぐ借りられるよう予約することができます。

（Web予約も可能です）

○リクエストサービス

当館未所蔵で読みたい本がない場合、購入もしくは他の図書館から借りることもできます。（購入もしくは借りることができないこともあります）

○祝日開館サービス

昨年9月から、月曜日が祝日（振替含む）の時は月曜日を閉館して翌日（火曜日）を休館日にしています。

借りることのできる冊数は10冊で貸出し期間は15日間です。多くの皆様のご来館をお待ちしています。

☆ 大活字の本を新しく入荷しました。

『大活字の本』とは、通常の図書よりも大きな活字で印刷された本です。「本の字が小さくて読みにくい」という方におすすめの本です。

○難儀でござる（上・下） 岩井 三四二著

○流星の絆（上・下） 東野 圭吾著

○遍路みち 津村 節子著

○欲望する脳 茂木 健一郎著

○四十八人の忠臣（上・中・下）

諸田 玲子著

○言葉のチカラ 香山 リカ著

○大事なものは見えにくい（上・下）

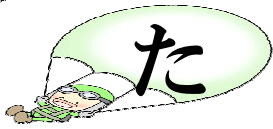
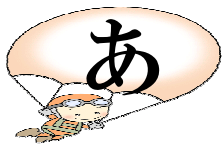
鷲田 清一著

○わるじい秘剣帖（一・二・三）

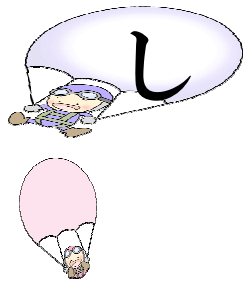
風野 真知雄著

○知的生活習慣

外山 滋比古著



《おとなの本》



《こどもの本》

★『常設展示室』原田マハ 著 新潮社

パリ、NY、東京。世界各地の美術館で、人生の岐路に立つ人々が会う、運命を変える一枚。アート小説の第一人者が、美術館の片隅で繰り広げられる人間ドラマを描く短編集。

★『介護士K』久坂部羊 著 KADOKAWA

有料老人ホームで入居者が転落死した。ルポライターの美和は虚言癖を持つ弁護士・小柳の関与を疑うが彼にはアリバイがあり…。生と死のあり方を問う医療小説。

★『南極メルトダウン』北沢栄 著 産学社

地球温暖化の研究成果を否定し、石油・ガス開発工作を進める国際石油資本。気象予報官の白井清は、止まぬ天災地変の真因を追求するが…。最新の科学データをもとに、“南極融解”へ警鐘を鳴らす迫真の環境小説。

★『昨日がなければ明日もない』

宮部みゆき 著 文藝春秋

★『土壌学の基礎』松中照夫 著 農産漁村文化協会

★『No1 家事代行「ベアーズ」式楽ラクうちごはん』

高橋ゆき 監修 世界文化社 その他多数

★『子ども食堂かみふうせん』齋藤飛鳥 著 国土社

しっかり者で心優しい麻耶、顔も頭も良く人気者の闘志、地味で目立たない悠乃、時代劇と家族を愛する一平。個性的な小学生4人が、子ども食堂かみふうせんで出会い…。

★『シロクマが空からやってきた!』マリア・ファーラー作
ダニエル・リエリー絵 あかね書房

お父さんが家を出て行って、心が折れたお母さんの代わりに、ルビーは家のことや幼い弟の世話に追われるように。そんなルビーの前に、気球に乗ったシロクマが現れて…。

★『おじいちゃんがペンギンやったとき』

モラグ・フッド作 小学館

ある日、おじいちゃんどこに遊びに行くと、なんだかいつもとちがうねん。つりの話ばかりしているし、ちゃんと服着てへんし、むっちゃさかなくさいし。そうこうしていたら、動物園から電話がかかってきて…。

★『紳士ヒーローうんこるめん1・2』

コーヘー作 すけまる絵 小学館

★『サラとピンキーサンタの国へ行く』

富安陽子作・絵 講談社



12月の貸出ベストリーダー3



一般書			児童書			雑誌	
1	大家さんと僕	矢部 太郎 /著	1	しろくまちゃんのほっとけーき	絵本	1	家の光 11月号
	宴の前	堂場 瞬一 /著		世界の歴史 ロシアの秘宝	歴史		週刊文春 11/8号
2	男たちの船出	伊東 潤 /著		奄美の空にコウモリとんだ	自然科学	2	日経おとなのoff 11月号
	御松茸騒動	朝井 まかて /著	2	くろくろとなぞなぞおぼけ	絵本		文藝春秋 11・12月号
	影ぞ恋しき	葉室 麟 /著		どんぐりむらのぼんやさん	絵本		
	津軽百年食堂	森沢 明夫 /著		のりものつみき	絵本		

2月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1/27	1/28	1/29	1/30	1/31	1	2
	休館日	蔵書点検・整理休館				
3	4	5	6	7	8	9
蔵書点検・整理休館				資料 休館日	ブック スタートお はなし会	節分おは なし会
10	11	12	13	14	15	16
	(祝日) 建 国記念の日	休館日		団体貸出 (各幼・各保・て くてく・子支援・ 早小学園)	子育て支 援来館	おはなし 会
17	18	19	20	21	22	23
	休館日		移動図書 (早町小学 校1~3年)	移動図書 (早町小学 校4~6年)		おはなし 会
24	25	26	27	28	3/1	3/2
	休館日					おはなし 会

※ は、休館日です
《毎週月曜日(祝日の時は翌日)・第1木曜日》
・開館時間 午前10時~午後6時

12月統計	貸出冊数	H30年度合計
	3,435 冊	41,373 冊
開館日数 (22日)	来館者数	H30年度合計
	1,149 名	11,530 名

おはなし会・ミニ映画

図書館2階で
毎週土曜日 午後2時~2時40分

★ 今月の特別おはなし会は節分おはなし会です。

